



ただいま開催中のミニ企画展 松江市立天文台 History から、展示内容を少しご紹介いたします。

人工衛星観測用望遠鏡 (ムーンウォッチャー)



1958年に結成された「人工衛星観測松江班」が実際に使用していたものです。
ここから松江の近代における天文活動が始まりました。

重錘式追尾装置



開台当初天体望遠鏡に設置してあったものです。
平成7年の改修の際、モーター式の追尾装置になりました。

五藤光学研究所 大型機納入先一覧

天文台の天体望遠鏡は173機作られ、4号機が島根大学(1939)、17号機が松江市立天文台(1962)でした。
当時、松江が天体や宇宙に関心があり、先進的だったことがわかります。



松江北高地学部による 天文教室用テキスト



北高地学部が小学生のために考え、制作しました。
楽しく学べるようイラスト付きです。

ゴールデンウィークにおすすめ 来待ストーン ものづくり体験



来待石
彫刻
体験



来待石
ペンダント
体験



来待石
時計作り
体験



陶器の
絵付け
体験



陶芸
体験

※陶芸体験・絵付け体験は予約制です



MONUMENT MUSEUM KIMACHI STONE

来待ストーン

MONUMENT MUSEUM KIMACHI STONE

〒699-0404

島根県松江市宍道町東来待 1574-1

休館日：毎週火曜日(祝日の場合翌平日)



☎ 0852-66-9050

